

TOBIDERU 物語Ⅱ～影絵と音楽のコラボレーションステージ～

コトバでは たりない
コトバがなくても つたわる

想像の世界を広げると見えてくる 聞こえてくる物語がある。

人魚姫

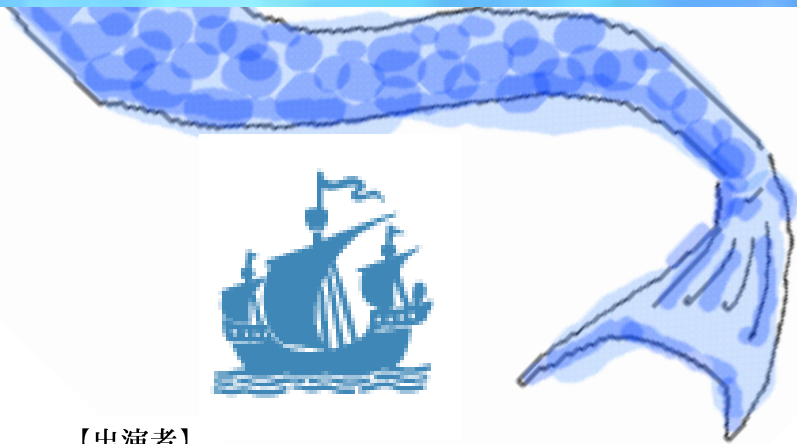
The little Mermaid

アンデルセンの名作 あなただけの物語が きっと見つかる

9 月 26 日(土) 開演 13:30

会場：都南公民館 (キャラホール) 小ホール 入場無料(要申込)

- 第 1 部 ギターの音色と影絵でつむぐ泡になった少女の物語「人魚姫」
- 第 2 部 ギターミニコンサート
- 第 3 部 オノマトペで紡ぐ影絵詩



【出演者】



ギタリスト 浅野目 純子 他
影絵サークル ジャンケンポン
踊り モダンダンス エンジェルキッズ
衣裳・舞台美術 都南型染めサークル

8 月 26 日(水)10 時から電話または直接受付
【申込み・問合せ】盛岡市都南公民館
TEL 019-637-6611 (月休館、9/15(火)臨時休館日)

主催 (公財)盛岡市文化振興事業団 共催 盛岡市、盛岡市教育委員会

TOBIDERU物語Ⅱ～影絵と音楽のコラボレーションステージ

地域で活躍サークルやアーティストの方々がそれぞれの才能を持ち寄ることで新たな芸術文化が生まれます。その発信の場が公民館で、この活動が地域活性のきっかけとなり、各々の文化活動の新たな活力となることを願い、平成25年盛岡市都南公民館20周年記念事業として始めました。

第1部

影絵とギターの音色でアンデルセンの名作「人魚姫」を表現！



影絵制作・上演：影絵サークルジャンケンポン 音楽：浅野目純子

踊り：モダンダンスエンジェルキッズ 舞台美術・衣裳：都南型染めサークル

アンデルセンは1937年『子どものための童話集』第3冊を出版。グリム童話やイソップ童話のような伝承・民俗説話からの影響が少なく、創作童話が多いのが特徴で、当時この創作童話「人魚姫」がとても好評だったといえます。今回、アンデルセンの想像力をかきたてるこの作品を上演します。

影絵サークル ジャンケンポンが、本ステージ用に手がけた作品は、H25年作「都南今昔物語」H26年作「つる」につぐ3作目。本作では、ギターの音色だけで物語を語り、影絵で人魚姫の心情を紡いでいく意欲作。イメージをかきたてる音楽は、浅野目純子によるギターの生演奏。今年3月には、アンデス・ペルーの民話絵本の朗読とのコラボレーションに参加。生演奏ならではの演出と、場面を想起させるメロディで、物語の世界観を表現します。物語の誘い役として、モダンダンスエンジェルキッズの子どもたちの踊り。さらに今回は舞台美術として、この公演の為に染め上げた、都南型染めサークルの手染めの布が会場を彩ります。見どころたっぷりのステージ。大人も子どもも楽しめます。ぜひ、あなたの心に生まれてくる言葉とともにお楽しみください。

第2部

ギターミニコンサート

演奏：伊藤 隆 はなみち

はなみち…伊藤隆盛岡ギター教室の生徒たちにより結成。小中学校で課外授業を行う。復興支援のための演奏会は毎年好評を博す。ジャンルにとらわれず様々な曲を演奏。

<Program>

- ・コーヒールンパ
- ・カノン ほか



第3部

オノマトペで紡ぐ影絵詩

～擬音語・擬態語でみる詩の世界～

影絵上演：影絵サークルジャンケンポン

演奏：浅野目純子

<Program>

オリジナル詩：「まるちゃんの旅」「四季」

「水辺の風景」 「方言」

宮澤賢治作「月夜の電信柱」



*上演はおよそ1時間30分となります。(途中休憩をはさみます)ぜひお問い合わせしてお出かけください。

都南文化会館 キャラホール
都南公民館

●最寄りの交通機関

タクシー／盛岡駅から15分
バス／岩手県交通都南総合支所前下車 徒歩3分
徒歩／東北本線岩手飯岡駅から徒歩7分

●所在地

〒020-0834 岩手県盛岡市永井24-10-1
☎ (019) 637-6611
FAX (019) 637-8700
E-Mail : tonan.ph@city.morioka.iwate.jp

財団法人盛岡市文化振興事業団
<http://www.maios.co.jp/~mfca/>

